

生徒会長と語る 学校とまちの未来



市内3中学校の生徒会長が議場に集い、学校とまちのこれからについて語り合いました。予算の仕組みを学びながら、自分が市長だったらどのような未来を描くのか考えてもらいました。若い視点からの提案に耳を傾けてみましょう。

Q なぜ生徒会長に？



た い な か ひろ ー き
田井中 昊樹さん
福間東中学校

自分が思い描いた学校を作りたかった

昨年度は総務をしていましたが、思い通りの活動ができませんでした。より全校生徒の声を聞く学校にしたかったから会長になりました。



そ め や あおい
染矢 蒼さん
福間中学校

声が震えて話せない自分を変えたかった

全校生徒の前で作文を読む機会があり、緊張してうまく話せず悔しい経験をし、人前で話せるようになりたかったからです。



おお が ー トラ まさ
大賀 彪雅さん
津屋崎中学校

生徒会長になって校則を変えたら？

校内で、禁止されているトランプをしていて怒られたときに、先生から言われた言葉です。校則を変えられると知り、会長になりました。

Q 生徒会でやってきたことは？ 地域とつながる学びが、自信につながった



コミュニティ・フェスタでは、地域の魅力をユーチューバー風に発信。生徒会で台本を作り、小学校児童会とオンラインで打ち合わせをし、放課後に練習をしました。伝えたいテーマを表現する苦労もありましたが、反響は大きく、対話の大切さとやり遂げる自信を得られました。

Q 学校をどう変えたい？ 意見が広がる、動き出す学校へ

文化祭などの行事で「こうしたい」という声があっても、これまでの流れのまま決まってしまうことがあります。みんなの思いを形にするために、意見箱やタブレットを使ったアンケートで意見を集めたいと考えています。集まった声は生徒会で話し合い、先生とも相談しながら、難しい場合には代案も考えて、実現に向け取り組んでいきます。



Q 校則を変えるなら？ 小さな自由で、自分らしく過ごせる学校に

健全な遊びであればトランプやボードゲームを持ち込み可能にしたいです。制服の自由度も上げたいです。例えば、夏は体操服での登校を許可すると暑さ対策になるし、冬はブレザーの着脱を自由にすればセーターなどの防寒着で調整しやすくなります。少しのゆとりで、自分らしく楽しい学校生活になると思います。



もしも市長だったら… If I were the mayor of Fukutsu City.

生徒会長たちの 市への思い

もしも自分が市長だったら、どのようなことをしたいか語ってもらいました。

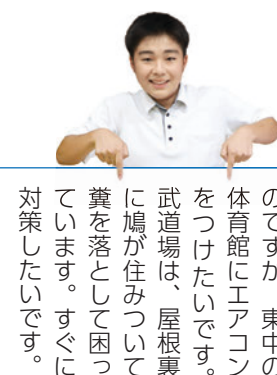
Q 福津をどんな まちにしたい？

田井中さん 博多や太宰府みたいに、「福岡県と言えば福津」と言われる市にしたいです。福津市は真鯛が有名だし、お米や野菜などネームバリューのある特産品を作り、観光客を増やしたいです。

染矢さん 福津は子どもが多いので、子どもが思いっきり体を動かして遊べる公園を作りたいです。それと、今、ボール遊びができる公園が少ないので、ボール遊びができる広い広場をつくりたいです。

大賀さん 若者が多く集まる、活気あるまちにしたいです。オリンピック種目になったスケートボードをする場所がなく、公園だと悪者になります。迷惑をかけずに楽しめる場所を作りたいです。

Q 何に力を入れて 予算を使いたい？



身近な事になるのですが、東中の体育館にエアコンをつけたいです。武道場は、屋根裏に鳩が住みついて糞を落として困っています。すぐに対策したいです。

Q 思い描く未来の私、 未来の福津の カタチは？

田井中さん ここは高速道路に近く、国道3号線があり、鉄道もあり、交通の便が良いので、観光に力を入れるべきです。テーマパーク誘致もいいと思います。農業や漁業に関わる事業者の方々が、流通させて販路拡大すること、特産品をPRできるし、人口も増えると思います。

染矢さん 私はこれからも福津に住んで、教育関係の仕事をして福津で働きたいと思っています。教育施設設備の充実や、子育て世代への取り組みがもっとあればいいと思います。中学生が子育て世代や高齢者に関わる取り組みが増えたらいいと思います。

大賀さん 市内の学校をもっと楽しい場所にしたいです。ハロウィンなど、自分たちで考えたイベントを増やし、皆でつくることで、学校って楽しいんだ、と思ってほしい。そして、学校をもっと好きになっただけで嬉しいんです。

予算は未来への選択肢

今回の特集テーマは予算です。限られた予算の中で何を大切にしたいか。『もしも自分が市長だったら』との問いに、生徒会長たちは真剣に向き合い、率直な思いを語ってくれました。何を選ぶかで未来は変わります。議会は予算をどう見ているのでしょうか。次頁で紹介します。



介護・福祉

地域密着型施設等の今後の整備計画に期待

認知症施策充実のため、第9期介護保険事業計画に基づく、看護小規模多機能型介護事業所（カンタキ）の早期整備に期待。

中村 晶代 委員

子ども・教育

通学路交通安全対策事業に注目

令和8年度から始まる校区選択制に応じた安全対策予算。地域と協議し、通学実情に合った対策となることを期待する。

中村 恵輔 委員

こどもの居場所づくり補助事業に期待

こども食堂、放課後の寺子屋など、居場所の立ち上げに補助事業を実施。こどもたちが安心して過ごせる居場所の充実に期待。

石田 まなみ 委員

教育総合計画等の策定委託料407万円に注目

現教育総合計画は、教育大綱と共に約6万円で策定。今回は約400万円増で外部委託。市民意見の反映等、その成果を注視。

佐伯 美保 委員

財政

基金残高は87億円、債券割合が更に増加

令和7年度一般会計予算の基金残高は減少。現預金の割合は更に減少し、今後の基金取崩しや緊急時対応に懸念が残る。

山本 祐平 委員

減税した場合の調査研究を行う事業を注視

市民税の5%減税を実施した場合、財政への影響や制度的な課題について、有識者の助言を得ながら行う調査研究を注視。

榎本 博 委員

市債発行額は前年度決算見込と比較して40%増

今年度の予算は、市債残高が増加している。経常収支比率も増加し、今後の財政運営に注視が必要と考える。

米山 信 委員

経常収支比率の上昇等財政の硬直化が進行

さまざまな事業を展開し、市民サービスを向上させるため、税収や地方交付税等の経常一般財源の確保が必要と考える。

高山 賢二 委員

新市長の本気度が見える政策的予算を注視

3月の骨格予算に肉付け予算が加わり本予算を可決した。各事業の課題と期待される成果を注視しながら、今後も監視していく。

中村 清隆 委員長

福津の未来をつくる
（骨格・肉付け）
令和7年度一般会計予算
302億3216万円

議会の17の視点

新市長が掲げる令和7年度予算は市民の期待に応えられるのか。予算審査特別委員会でこう分析しました。

農業

持続可能な農業を目指す様々な施策に期待

堀切樋門改修、農道整備、ため池整備等維持管理の予算化や、他の農業補助金も含め、持続可能な農業を目指す施策に期待する。

尾島 武弘 委員

安全・安心

消防自動車購入事業の更新の根拠に疑問

市民の安全安心の実現には消防自動車は欠かせない。経年劣化対応で、配備後26年で更新している。更新期間を見直しては。

秦 浩 委員

令和9年度開校予定新設小学校建設費に注目

過大規模校緩和策で新設小学校建設に係る事業費が計上されている。周辺地域の安全性確保にも注視する。

岩下 豊 委員

道路ストック修繕更新事業を注視

肉付け予算で3050万円を計上。道路や橋梁の維持管理には、莫大な事業費が必要になる。優先順位を注視したい。

倉元 敏徳 委員

自主財源

企業版ふるさと納税業務委託に期待

今年度から業務委託料100万円を計上。多くの企業とのタイアップによって寄附額増と、福津市の認知度向上に期待。

大山 隆之 委員

企業版ふるさと納税委託料100万円を注視

寄附企業への経済的見返りは禁止。企業と自治体の不正常な関係を生じかねない。現に、福島県で発生。今後の推移を注視。

戸田 進一 委員

まちづくり

地域の魅力活性化事業に期待

観光振興事業の強化で観光入込客数の増加を。戦略的PR活動による来訪者の市内滞在時間と観光消費の拡大に期待。

井手口 忠信 委員

共創のまちづくり推進事業に注目

まちづくりをしたいと思っている個人と団体をつなぎ応援する事業で、新たな可能性を創り出し着実に実績を重ねている。

豆田 優子 委員